

## 特色ある区づくり予算

	区企画事業	自治協議会提案事業
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区独自の課題解決に向けた取組</li> <li>・区の伝統・文化など、区が持つ魅力や特性を活かした取組</li> <li>・区の自然・風土を活かした取組</li> <li>・区民との協働による取組</li> <li>・区民との協働を目指した取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区自治協議会が提案する，地域課題の解決に必要となる新たな事業や既存の取組みとの連携を図る事業</li> <li>※予算編成段階までには，事業の方向性や概算費用を決めることとし，詳細な内訳は執行段階までに決めることも可</li> </ul>
件数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・件数制限なし</li> <li>・区内を対象としたソフト事業</li> </ul>	同左
限度額	<p>2,900万円</p> <p>※各区に配分される予算額は，令和3年度と同規模を予定していますが，財政状況により予算編成過程で変更となることもあります。</p>	
期間	原則3年以内 (ただし，事業評価を実施したうえで延長可)	原則1年 (ただし，事業評価を実施したうえで延長可)
自治協議会の関与	意見反映型	提案型
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区役所が事業を企画立案するにあたり地域意見を反映させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治協議会は，事業の企画段階(提案書の作成)、実施段階(多様な実施主体のコーディネート等)、評価段階(実施事業の点検)。改善段階(提案の見直し)の各過程において、区役所関係課と密接に連携しながら主体的に関与して取り組むこととする。</li> <li>・自治協議会は実行委員会方式など地域活動団体(地域コミュニティ協議会、社会福祉協議会、NPO等)とれんけいした事業の実施について積極的に検討を行い、効果的な協働の推進を図ることとする。</li> </ul>

## 令和4年度特色ある区づくり予算編成スケジュール

	自治協議会	北区役所	その他
6月	<b>【6月自治協議会】</b> ・令和5年度区づくり事業予算編成スケジュール説明  ・区企画事業へのアイデア募集 （提出期限：7月21日）		特別部会
7月	<b>【7月自治協議会】</b> 上記アイデアについて提出委員より報告		
8月		各課で区企画事業案を作成	特別部会
9月			特別部会
10月	<b>【10月自治協議会】</b> ・令和3年度区づくり事業実績報告		区ビジョン意見聴取
11月	<b>【11月自治協議会】</b> ・令和5年度区企画事業提案状況について、区から説明		区ビジョン意見聴取に対する回答
12月	<b>【12月自治協議会】</b> 令和5年度区づくり事業案について説明及び意見聴取		

提出先: 北区地域総務課企画広報グループまで FAXまたはメールなどでご提出ください。

FAX: 025-387-1020 Email: chiikisomu.n@city.niigata.lg.jp

締切: 令和4年7月21日(木)まで

## 特色ある区づくり事業 アイデアについて

別紙

氏 名

特色ある区づくり事業の企画にあたり、自治協議会委員の皆さまが日頃、地域課題として感じているものについて、課題解決につながるアイデアを募集します。

【地域課題】

【上記の地域課題につながる事業やアイデア】

※この用紙は参考です。この用紙によらない様式の提出でも結構です。

# 特色ある区づくり予算事業の実施状況について

報告資料2-2

- 事業区分  
 ① 区独自の課題解決に向けた取組  
 ② 区の伝統文化など区が持つ魅力や特性を活かした取組  
 ③ 区其自然・風土を活かした取組  
 ④ 区民との協働による取組  
 ⑤ 区民との協働を目指した取組

## 【区企画事業】

◎事業概要  
 区内で実施するソフト事業が対象で、事業1件あたりの予算概ね5,000千円以下とする。  
 事業期間は原則3年以内。ただし、事業評価を実施したうえで延長可能。

事業名	担当課	事業内容	事業区分					新規・継続区分	R2予算額	R3予算額	R4予算額	R5予算額	R6予算額
			①	②	③	④	⑤						
<b>■豊かな自然と共生するまち</b>													
海辺の森共創の場づくり	産業振興課	海辺の森の保全活動をさらに発展させるため、地元住民の主体的な保全活動への支援や、コミュニティビジネス拡大への支援、交流人口拡大に向けた活動等を行います。			③	④	新規			4,600	3,700	3,700	
松浜海岸の自然環境保全と地域の魅力づくり	建設課	飛砂被害の軽減と暮らしやすい環境づくりのため、官民協働での植栽等を行います。	①		③	④	継続(2年目)		2,300	2,900	2,900	-	
★北区水辺環境の魅力発信	区民生活課	区にある自然豊かな水辺の環境を保全するための仕組みを構築し、水辺が形成された歴史や、様々な動植物が生息している水辺の魅力を発信します。			③	④	継続(3年目)	2,000	2,000	2,000	-	-	
<b>■活力ある産業のまち</b>													
キタクなる魅力創造プロジェクト	産業振興課	ウイズコロナ・ポストコロナに対応できるマイクロツーリズムを意識した観光資源の整備・充実を目指し、新規観光客の開拓とリピーターの増加を狙います。		②			新規			3,000	3,000	3,000	
次世代農業の普及	産業振興課	次世代の農業を支えるICT等の新技術を地域農業に普及させることにより、農作業の省力化や農産物の高品質化による付加価値向上を図り、「儲かる農業」の実現を目指します。	①				継続(2年目)		1,500	1,500	1,500	-	
★地域商業にぎわい創出プロジェクト	産業振興課	地域商業活性化、にぎわい創出のテーマをもとに、テーマに沿ったコンテンツ開発やPR展開を行い、地域への愛着形成及び継続したにぎわい創出します。また、ウイズコロナでの新たな取り組みを支援します。	①				継続(3年目)	1,600	2,600	2,600	-	-	
<b>■学びあい、健康で、人にやさしいまち</b>													
大学連携「ひと・まち」づくり推進	地域総務課	新潟医療福祉大学の学生が「ひと・まち」づくりパートナーとして地域コミュニティ協議会や学校等で活動することにより、地域・学校との連携を深め、区の活性化につなげます。	①			④	新規			1,400	1,400	1,400	
来て、見て、北区役所	地域総務課	区役所庁舎の交流スペース等を活用し、地域の賑わいを創出します。また、区役所整備エリア内の公共施設の機能や情報を連携させ、相乗効果による利用者増加と区民の交流促進を図ります。	①			④	新規		200		200	-	
北区エンジョイススポーツ事業	産業振興課	ウイズコロナの状況下でも区民が安心して参加できるスポーツ大会や体験会などを開催するほか、身近な場所で行える運動の普及を図ります。また、自然に親しみながら歩く、北区元旦歩こう会を開催します。				④	継続(2年目)		1,500	1,500	1,500	-	
★木崎村小作争議100周年生活の向上を求めた小作農民と地主眞嶋桂次郎展	地域総務課	100周年を迎える木崎村小作争議について、企画展示、講演会、バスツアーなどを実施します。また、歴史的な出来事を次世代に引き継ぐため、地元中学生への見学会を実施し、理解を深めます。		②			継続(3年目)	300	1,500	1,300	-	-	
★北区子育ての応援	健康福祉課	SNSによる子育て情報配信のほか、各種子育て支援講座を実施します。また、新たに地域団体への講師派遣や多世代交流カフェを実施し、地域で支え合う子育ての充実に取り組みします。				④	継続(3年目)	2,400	3,500	3,000	-	-	
★北区もの忘れ検診	健康福祉課	認知機能の低下が疑われる人を早期に発見し、適切な支援・サービスに繋げるため、区の65歳以上の希望者に対して、国保の特定健康診査、後期高齢者健康診査を受診の際に、「もの忘れ検診」を実施します。				④	継続(3年目)	800	800	800	-	-	
★大学生による家庭介護セミナー	健康福祉課	高齢化や核家族化が進み、高齢者同士による介護などが増加していることを受け、新潟医療福祉大学の学生を講師としたセミナーを開催することで介護に関する知識を学び、家族の介護に備えられるようにします。				④	継続(3年目)	300	300	300	-	-	
<b>■安心安全で暮らしやすいまち</b>													
「高めよう互助力」地域でつくる避難生活運営体制	地域総務課	住民主体の避難生活運営体制の実現を目指し、地域と協働したワークショップや防災訓練を実施します。また、地域防災活動を通して防災士のスキルアップを図ります。				④	新規			1,600	2,400	2,400	

※ 事業名の前に「★」がついている事業は、令和4年度で終了

計 7,400 16,000 26,700 10,000 6,800

## 【自治協議会提案事業】

◎事業概要  
 区内を対象としたソフト事業で、区自治協議会が提案する地域課題の解決に必要な新たな事業や既存の取組みとの連携を図る事業。  
 事業期間は原則1年。ただし、事業評価を実施したうえで延長可能。

事業名	関連部会	事業内容	R4予算額
めざせ防災力向上!	地域づくり	災害に備え、防災を体験しながら学ぶイベントを、ポストコロナを意識して企画し実施することにより、地域団体と協力しながら、幅広い世代に働きかけて、住民一人ひとり、また地域全体の防災力の向上を目指します。	900
子が育ち、大人が育つまちづくり	福祉教育	定年退職後、地域活動に踏み出す一歩を後押しするため、基礎知識の習得やボランティア体験、活動している方との意見交換などを行う講座を実施します。また、地域活動に参加しやすいよう情報を整理し提供します。	600
北区 魅力発信継承	自然文化	豊かな自然や文化の魅力を理解し、継承していく人材を育成するため、自然・文化を学ぶ講座を実施します。また、学びたい人と専門家のマッチングを支援するため、各分野ごとの人材ガイドを作成します。	800

◎令和3年度までに終了した  
事業の内容

事業区分

- ① 区独自の課題解決に向けた取組
- ② 区の伝統文化など区が持つ魅力や特性を活かした取組
- ③ 区の自然・風土を活かした取組
- ④ 区民との協働による取組

事業名	事業内容	事業区分
地域協働で創る海辺の森	これまで行政が主体だった保全活動を、地元の住民やボランティア団体、大学などと連携した保全活動とするため任意団体に支援をします。また、地元の住民で実施する海辺の森の資源を活用したコミュニティビジネスを支援します。	③ ④
魅力発信キタクなるプロジェクト	新型コロナウイルス収束後の交流人口拡大を目指し、市外・県外在住者に向けた広報を実施するほか、観光資源を整備して魅力を向上させ、新規観光客の開拓とリピーターの増加を図ります。	②
地域「ひと・まち」パートナーシップ支援事業	新潟医療福祉大学から地域コミュニティ協議会や学校等へ、ひとづくり・まちづくりを連携・協働するタッグパートナーを派遣します。	① ④
地域防災ひとづくり	今後、防災士が地域で活躍するために必要な、知識や技術のスキルアップと併せて、訓練現場での指導技術を防災訓練の企画運営、訓練種目の指導などの実習を通して習得するとともに、防災訓練に必要な指導の手引きを作成します。	④
地域防犯力向上	地域で活動する自主防犯団体による意見交換会などを開催し、活動ノウハウや危険箇所などの情報共有により、活動の強化、防犯力向上を図ります。また劣化した不法投棄防止看板を改修することで治安維持を図ります。	① ④
松浜海岸の環境整備と地域活性化	松浜海岸に隣接する民家等への飛砂防止について、地域住民と協働し、植樹活動などにより、生活環境の改善に取り組みます。	① ③ ④
北区賑わいづくり	北区内全体の発展、賑わいの創出を図るため、まちづくりに向けた取り組みを行うほか、新崎駅の拠点化に向けた地域住民による協議会等の活動を支援するとともに、駅連絡通路や駅周辺の活用をともに考えます。	① ④
「次世代農業」推進	農産物のブランド化等を通じた「稼げる農業」の仕組みづくりに、農作業の省力化を可能とするICT等の新技術導入という視点を加えた、「次世代農業」への取組を支援します。	①
夏休み公共施設利用促進事業	夏休み期間中の子どもたちに、区内の公共施設を活用し、多様な体験をしてもらうため、各公共施設の情報を発信するとともに施設へのアクセスが不便な地域の交通手段を確保します。	① ②
介護予防のための専門職派遣	高齢者の日中の居場所やコミュニティセンターへ、リハビリテーション等に関する専門的知見を有する者を派遣し、介護予防に関する健康講座を開催します。	④
北区総合スポーツ事業	さまざまな競技による総合スポーツ大会を開催し、併せて気軽にスポーツを楽しめるイベントも実施することで、区民の一体感を高め、スポーツを愛好できる機運を醸成します。	④
地域商業魅力創生プロジェクト	地域商業活性化のため、設定したテーマを用いた商品・コンテンツ開発やPR展開を行い、各個店等において使用することで、新規顧客獲得とエリア全体の一体感を持ったイメージアップを図り、継続した賑わいを創出します。	①
公共施設利用促進バス事業	夏休み期間中の子どもたちを中心に、北区内の公共施設等の利用促進を図るため無料バスを運行します。	①

事業名	事業内容	事業区分
郷土芸能の伝承支援事業	北区に伝わる神楽等を地域の人に知ってもらうための発表の場と、後継者として期待される子どもたちへの伝承に向けた取り組みを支援します。	②
地域子育て支援事業	子育て仲間づくりなど、地域で子育てを支える体制構築を推進し、不登校・引きこもりや児童虐待の予防に繋げるなど、児童の健全育成を推進します。	④
認知症予防(もの忘れ検診)事業	認知機能の低下が疑われる人を早期に発見、適切な支援・サービスにつなげるため、北区の65歳以上の希望者に対し、国保の特定健康診査、後期高齢者健康診査を受診の際に、「もの忘れ検診」を実施します。	④
海岸林利活用推進事業	北区海岸林保全計画に基づき新たに整備する海岸林について、地元住民による保全活動を支援し、また、住民と協働しながらこれまでできなかった森林空間の利活用を推進します。	③ ④
北区賑わい創出事業	人口減少が課題となる中、北区内全体の発展、賑わいの創出を図るため、定住人口・交流人口の増加に向け、地域の魅力を区内外に広報PRするほか、新崎駅の拠点化に向けた地域住民による協議会等の活動を支援するとともに、駅連絡通路や駅周辺の活用をともに考えます。	① ④
キテ・ミテ・キタク魅力発信プロジェクト	交流人口拡大のため、市外・県外在住者に向けた広報を実施するほか、観光資源を整備して魅力を向上させ、新規観光客の開拓とリピーターの増加を狙います。また、より効果的な魅力発信を行えるよう、区民が北区の魅力を共有し、一体感をもって取り組める基盤を創出します。	②
大学生と地域の協働による人・地域・学校づくり支援事業	北区内の小・中学校等と新潟医療福祉大学、地域、行政が連携し、児童生徒の学習環境等のバックアップと将来を担う人材育成の支援を行うとともに、協働に関する意識の向上や人づくりを支援します。	①
(旧)北区総合スポーツ事業	さまざまな競技による総合スポーツ大会を開催し、併せて気軽にスポーツを楽しめるイベントも実施することで、区民の一体感を高め、スポーツを愛好できる機運を醸成します。	④
十二瀉ブラッシュアップ支援事業	保全活動の人材育成や、絶滅危惧植物(アサザ・ガガブタ)の調査、環境教育の充実、観察施設の増設等により、瀉の魅力の充実を図ります。	② ③ ④
「稼げる農業」促進事業	担い手不足や主要農産物の生産量減少という課題を解決するため、農産物の高品質化や生産量拡大を可能にする栽培技術の検討により、「稼げる農業」を促進します。また、それらを活用した加工品開発を通じ、地域経済の活性化を推進します。	①
商店街若者協働プロジェクト	北区における商業の衰退、人口減少などに伴う街の活力の低下を食い止めるため、若者が利用したくなる魅力ある商店街の在り方を模索し、北区の中心市街地の活性化・にぎわい創出を目指します。また、地域の若者にとって身近に感じられる魅力ある商店街とするため、若者と商店街が検討したアイデアを具体的な事業化に結び付けます。	① ④
地域再発見事業	長い間、展示が固定化されている北区郷土博物館についてリニューアルを行い、北区全体の歴史や文化の発信拠点とします。	② ③
わくわく「感」劇子ども感性はぐくみ事業	次代を担う児童の豊かな感性を磨くとともに、他校の児童と一緒に鑑賞することで、文化芸術を通じた交流を図ります。また、観賞をきっかけとして、児童自らがステージに立ってみたいという意欲に繋がる、参加型の仕組みを創り出します。	②
うるおいの水辺ねっとわーく事業	豊かな水辺が広がる北区の水辺愛護活動団体間のネットワーク化を推進します。また、愛護活動の活性化を図り、北区の水辺の魅力を区内外に向け発信します。	② ③ ④ ⑤

事業名	事業内容	事業区分
地域子育て応援事業	乳幼児期を中心とした子育て中の親を対象に各種講座を開催し、子育てに関する不安を解消するとともに、地域で子育て家族を支えあい、助け合って子育てができる環境や体制づくりを検討します。	④
在宅医療推進事業	医療機関・福祉関係事業所との連携を強化し、区民への啓発を進め、在宅医療実施体制の充実に努めます。	① ④
若者と連携した魅力ある商店街づくり事業	若者が求めるもの、購買したくなるお店創りなどについて北区に住んでいる若者(新潟医療福祉大学の学生など)と各商店街団体との意見交換等を進めることでまちの活性化に結び付けます。	④
地域防災力向上事業	新たに土砂災害に関する情報などを追加した北区あんしんガイドブックを区内全世帯に配布します。また、啓発イベントを実施することで防災意識の向上を図ります。	①
福島潟ウィンターフェスタ開催事業	新潟の原風景であり「水と土」の象徴である「潟」と「人々の生活」に着眼した自然文化をコンセプトとし、市民参加型イベントを開催することで、主に冬の福島潟の魅力をPR・情報発信します。	③ ④
次世代人材育成事業支援	北区内の小・中学校等と新潟医療福祉大学が連携し、次代を担う児童生徒の学習環境等のバックアップと将来を担う人材育成の支援を図ります。	① ④
健幸づくり対策事業	区民の生活習慣病や要介護状態の予防を目的に、運動講習会やウォーキングイベント等を開催し、ウォーキングマップを活用した運動不足の解消と利用者同士の交流を図ることで、健康寿命の延伸に努めます。	④
緑の松林守人支援事業	北区の海岸林を守り育てるために、地元自治会、周辺企業、学校並びにNPO等で組織した「海辺の森周辺整備協議会」を中心に、保全活動を行う守人を育成します。	③ ④
またキタくなる魅力発信プロジェクト	交流人口拡大のため、市外・県外在住者に向けた広報を実施するほか、観光資源を整備して魅力を向上させ、新規観光客の開拓とリピーターの増加を狙います。	②
地域の歴史・文化発掘「未来への遺産」継承プロジェクト	南浜地区の特徴的な砂丘や海の暮らしについて調査・整理・保存し、教育・普及活動等へと結びつけ、「水と土」の歴史と共に後世へと語り継いでいきます。	②
地域から広げる「虹の架け橋」国際交流事業	地域住民とともに、日常生活や暮らしの中で在住外国人との交流を深め、地域のより一層の安心・安全を確保し、国際感覚豊かな地域としての発展を目指します。	① ②
農商工連携による特産物づくり事業	農商工が連携し、北区における栽培作物を活用した特産物を開発することにより、地域経済の活性化を推進します。	①
デスティネーションキャンペーンおもてなし事業	平成26年春の新潟デスティネーションキャンペーン(DC)の開催にあたり、北区においても、平成25年4～6月のプレDC期間のおもてなし企画の実施及び本番に向けての準備を行い、観光客のリピーター化による交流人口の拡大を狙います。	②
笑顔・すこやか健康応援事業	検診や健康に対する意識調査を実施し、病気の早期発見の意義について啓発し、健康確認や健康維持ができるよう推進します。	④
北区育ち愛ねっと事業	地域・民間・行政がネットワークを結び、子育てを応援する情報を発信します。また、子育て中の家族を地域で支え合う体制づくりを応援します。	④
北区観光誘客推進事業	北区の観光や味覚等の魅力を体験してもらうことで、口コミやメディア等を通じて、北区の知名度や印象度の向上を図ります。	②
北区桜名所づくり事業	植樹活動により、北区の豊かな自然や要所を桜名所で結び、人々の交流を深めるとともに、北区の魅力向上を図ります。	④

事業名	事業内容	事業区分
きらっと北区子ども達支援事業	子どもたちの健やかな成長のために、学校・地域との連携を強め、家庭の教育力、地域の教育力の向上を図ります。	④
福島潟ホテルのいる原風景復元事業	水の公園福島潟園内にホテルが見られる拠点施設を整備し、再びホテルが見られるような環境の復元を目指します。	③ ⑤
セーフティゾーン環境保全事業	セーフティゾーン内の不法投棄を未然に防ぎ、地域の環境美化に区民と協働で取り組みます。	① ④
地域の宝(三日月湖とその植生)としての環境保全・活用事業	十二瀨の「アサザ」「ガガブタ」の保全事業を継続することの意義と可能性を探ります。	② ③ ④
すこやか・あんしん・ふれあい事業	地域と新潟医療福祉大学と区が連携し、区民が住みなれた北区ですこやかで安心して暮らし続けることができるようなまちづくりを進めます。	④
緑の松林元気回復事業	海岸林に係る自治会や企業、サポーターなどと協力しながら、海岸林の保全活動を進めます。	③ ④
北区産業観光事業	最先端のモノづくり、伝統的な産業等の資源を活用した産業観光のプロモーションを進め、交流人口の拡大を図るとともに、次世代の人材育成につなげます。	②
北区安心安全ガイドマップ作成事業	北区の避難所施設一覧に標高を加え、津波等の水害に対応した防災ガイドマップを作成し、北区全戸に配布します。	①
福島潟田んぼアート制作支援事業	「福島潟田んぼアート」を市民参加型で実施し、北区の魅力を広くPRするとともに交流人口の増加を図ります。	④
区民創作劇上演事業	区民参加による劇制作・上演を通じて、区民が個性ある文化のまちづくりを進め、文化会館の開館記念事業として実施します。	④
北区管内4駅周辺環境美化事業	地域との協働で北区管内4駅周辺の環境美化を継続する。また、北区への来訪者に美しい北区をPRします。	⑤
北区子育て支援事業	地域で活動している子育て支援の団体や個人と行政が一緒に取り組み、地域で支えあう支援体制づくりを推進します。	④
ふれあい・交流拠点調査事業	生活応援拠点施設の有効利用と、地域の活性化を図るため、「ふれあい促進・交流事業」及び「快適駐車場事業」等について事業化の可能性の調査を行います。	①
「キテ・ミテ・キタク」イベント開催事業	北区の農水産業・商工業・観光等を広く内外にPRするイベントを開催し、地域経済の活性化と産業振興を促進します。	② ④
ござれや阿賀橋開通記念イベント開催事業	国体開催にあわせて開通する「ござれや阿賀橋」の開通記念イベントを東区と合同で開催することで、両区民に国体開催をPRし、機運の醸成を図ります。	④
自立して暮らし続けることができるまちづくり推進事業	区民が住み慣れた北区で自立して、いつまでも暮らし続けることができるようなまちづくりを進め、地域と新潟医療福祉大学と区が連携し、障がい者などへの理解を深める取組を実施します。	④
北区の地域文化再発見事業	北区の自然風景、歴史、文化、身近な文化財を区民と協働で再発見し、地域の理解、認識の向上を図り、地域文化資源の継承とその発信に取り組みます。	② ④



事業名	事業内容	事業区分
豊かな自然(水辺)の保全と活用事業	豊かな自然環境や貴重な水辺空間を保全・活用することで区民と自然が共生し、憩いのある空間づくりを行います。	② ③ ⑤
国際化の進展に対応した安全な地域づくり事業	新潟東港周辺地区が、新潟市防犯モデル地域に指定され、新潟東港セーフティネットワークを中心に、防犯等の課題への取り組みを実施します。	① ④
阿賀野川ござれや花火補助金交付事業	伝統ある行事を盛大かつ円滑に遂行し、市民の誇りと神話を育むとともに、安全に運営するための補助を交付します。	②

北区 予算の概要	「自然・活力・安らぎにあふれるまち-住みたくなるまち 北区-」の実現に向け、魅力ある農業の確立や地域商業の活性化のほか、地域防災力の向上に取り組むとともに、子育て支援や認知症予防など福祉の充実を図ります。また、自然や郷土の歴史などの特長を活かし、北区の魅力を高める、地域との協働の取り組みを推進します。
-------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要	
特色ある区づくり予算	豊かな自然と共生するまち		
	海辺の森共創の場づくり 【新規】(4,600千円)	海辺の森の保全活動をさらに発展させるため、地元住民の主体的な保全活動への支援や、コミュニティビジネス拡大への支援、交流人口拡大に向けた活動等を行います。	
	松浜海岸の自然環境保全と地域の魅力づくり (2,900千円)	飛砂被害の軽減と暮らしやすい環境づくりのため、官民協働での植栽等を行います。	
	北区水辺環境の魅力発信 (2,000千円)	区にある自然豊かな水辺の環境を保全するための仕組みを構築し、水辺が形成された歴史や、様々な動植物が生息している水辺の魅力を発信します。	
	活力ある産業のまち		
	キタクなる魅力創造プロジェクト 【新規】(3,000千円)	ウイズコロナ・ポストコロナに対応できるマイクロツーリズムを意識した観光資源の整備・充実を目指し、新規観光客の開拓とリピーターの増加を狙います。	
	次世代農業の普及 (1,500千円)	次世代の農業を支えるICT等の新技術を地域農業に普及させることにより、農作業の省力化や農産物の高品質化による付加価値向上を図り、「儲かる農業」の実現を目指します。	
	地域商業にぎわい創出プロジェクト (2,600千円)	地域商業活性化、にぎわい創出のテーマをもとに、テーマに沿ったコンテンツ開発やPR展開を行い、地域への愛着形成及び継続したにぎわいを創出します。また、ウイズコロナでの新たな取り組みを支援します。	
	学びあい、健康で、人にやさしいまち		
	大学連携「ひと・まち」づくり推進 【新規】(1,400千円)	新潟医療福祉大の学生が「ひと・まち」づくりパートナーとして地域コミュニティ協議会や学校等で活動することにより、地域・学校との連携を深め、区の活性化につなげます。	
	来て、見て、北区役所 【新規】(200千円)	区役所庁舎の交流スペース等を活用し、地域の賑わいを創出します。また、区役所整備エリア内の公共施設の機能や情報を連携させ、相乗効果による利用者増加と区民の交流促進を図ります。	
	北区エンジョイスports事業 (1,500千円)	ウイズコロナの状況下でも区民が安心して参加できるスポーツ大会や体験会などを開催するほか、身近な場所でできる運動の普及を図ります。また、自然にしみながら歩く、北区元旦歩こう会を開催します。	
	木崎村小作争議100周年生活の向上を求めた小作農民と地主眞嶋桂次郎展 (1,300千円)	100周年を迎える木崎村小作争議について、企画展示、講演会、バスツアーなどを実施します。また、歴史的な出来事を次世代に引き継ぐため、地元中学生への見学会を実施し、理解を深めます。	
	北区子育ての応援 【拡充】(3,000千円)	SNSによる子育て情報配信のほか、各種子育て支援講座を実施します。また、新たに地域団体への講師派遣や多世代交流カフェを実施し、地域で支え合う子育ての充実に取り組みます。	
	北区もの忘れ検診 (800千円)	認知機能の低下が疑われる人を早期に発見し、適切な支援・サービスに繋げるため、区の65歳以上の希望者に対して、国保の特定健康診査、後期高齢者健康診査を受診の際に、「もの忘れ検診」を実施します。	
	大学生による家庭介護セミナー (300千円)	高齢化や核家族化が進み、高齢者同士による介護などが増加していることを受け、新潟医療福祉大学の学生を講師としたセミナーを開催することで介護に関する知識を学び、家族の介護に備えられるようにします。	
	安心安全で暮らしやすいまち		
	「高めよう互近助力」地域でつくる避難生活運営体制 【新規】(1,600千円)	住民主体の避難生活運営体制の実現を目指し、地域と協働したワークショップや防災訓練を実施します。また、地域防災活動を通して防災士のスキルアップを図ります。	
	主な事業	新崎駅自由通路整備事業 (50,000千円)	利用者の安心安全の確保を目的に、新崎駅南口および北口自由通路にバリアフリーに配慮したエレベーターの設置を行います。

東区 予算の概要	人口減少、少子・超高齢社会への対応を最重要課題と捉え、地域コミュニティ協議会、区自治協議会をはじめ地元の企業や大学などと連携を深め、協働によるまちづくりを推進し心地よく暮らしやすい地域づくりを進めるとともに、「産業のまち東区」の特色を生かした魅力の創出や活用に取り組むことで、人もまちも元気で笑顔があふれる東区を目指します。
-------------	--

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	豊かな産業とやすらぎの水辺が調和し、笑顔と元気があふれる、空港と港があるまち	
	産業のまち東区 まちづくり・ひとづくり プロジェクト 【新規】(6,500千円)	地元企業や団体等との連携により培ってきた資源・取り組みを強化・発展させるとともに、「産業のまち東区」の魅力を発信します。これらの取り組みを通じ、まちづくりを担う人材・団体の育成を行い「まちづくり」「ひとづくり」を進めます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・産業とものづくり魅力発信プロジェクト</li> <li>・賑わいまちづくりプロジェクト</li> <li>・東区マイクロツーリズムの推進</li> <li>・区内企業と新潟県立大学との連携</li> <li>・公共交通利便性向上プロジェクト</li> <li>・区民こいのぼりプロジェクト</li> <li>・工場夜景バスツアー</li> </ul>
	心地よく暮らしやすいまち	
	ウェブでつながる マタニティ期からの子育て応援 (4,200千円)	妊娠期から父母双方に育児知識を得てもらい、知らないことによる虐待リスクの減少と出産後の不安感・孤立感の解消を図ります。講座や相談会は集合形式に加えてリモート開催を実施、インスタグラムなどを用いた育児動画の配信を行い、子育て知識の習得やサービスの利用に消極的な方にも情報が届くようにウェブ活用を進めます。
	歯っぴーすまいる プロジェクト(1,900千円)	子どものむし歯の改善に向け、こども食堂・放課後児童クラブ・保育園・幼稚園等と連携した歯と食育の健康づくりを行います。また、年間を通じた歯磨きの習慣化に取り組みます。
	地域と取り組む！ 高齢者見守り訪問・介護予防 (2,500千円)	第三者の目が届いていないと思われる75歳以上の高齢者を対象に、民生委員の協力を得ながら見守り訪問を実施し、状況に応じて必要なサービスへの誘導を図ります。また、地域での健康づくり活動への支援を行います。
	みんなで見守ろう認知症！ おれんじネット(800千円)	認知症になっても安心して暮らせる地域づくりのため、認知症研修会、SOS検索模擬訓練等を実施し、認知症に対する理解を深め、地域で見守るネットワークづくりを推進します。
	地域の防災力向上 (3,200千円)	「防災出前講座」の開催により、自然災害への備えや、避難の際の感染症対策を学んでもらうことで、地域防災力の向上を図ります。また、地域と小学生による「地域安全マップづくり」を支援し、子どもの防犯力向上を図るほか、防災・防犯・交通安全の各分野においてパネル展示による啓発を行います。
	避難所運営ワークショップ (1,400千円)	地域防災力向上のため、実際の避難所運営を想定したシミュレーション(模擬訓練)を行い、具体的な運営のイメージを持ってもらうことで、今後の各地域での訓練に取り入れてもらうなど、災害時における円滑な避難所運営の確立を目指します。
	美しい東区環境づくり (1,100千円)	区内一斉清掃や地域のボランティア清掃を通じて、まちの美化や環境保全意識の向上を図る取り組みを進め、「クリーン東区」のイメージ定着を図ります。
魅力あふれるまち		
じゅんさい池みらいプロジェクト (3,500千円)	住宅地内にあって貴重な緑地環境を有し、地形的にも稀な砂丘湖であるじゅんさい池を未来につなぐため、価値や魅力を周知し、自然環境を活かした憩いの空間づくりに努めます。また、地域住民や有識者の意見を踏まえ策定した「じゅんさい池みらいプラン」に基づく取り組みを実施します。	
東区歴史文化プロジェクト (2,900千円)	東区市民劇団による演劇公演や、区内を中心に活動している個人・団体による作品展示、区内中学校文化部の活動発表など文化を発信するとともに、区の歴史の普及啓発活動に取り組めます。	

中央区 予算の概要	「歴史と文化の薫りただよ、うるおいとにぎわいのまち」を目指し、中央区の魅力を活かした、まちなかの活性化を推進する取り組みや、子育て・高齢者・防災などに関する取り組みを地域と連携・協働しながら行います。
--------------	--

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	魅力的で活力あふれる拠点のまち	
	まちなか発にぎわいプロジェクト (1,200千円)	区役所の「門前」であるNEXT21アトリウムをはじめ、周辺の商店街など関係団体と連携し、地域の情報発信やPRにつなげる催事を開催して、まちなか活性化につなげます。
	安心してすこやかに暮らせるまち	
	しもまち地域の活性化 (2,000千円)	「はじめてしもまちプロジェクト」としてこれまで発掘してきた「しもまち地域」の知られざる魅力を、若い世代がより魅力を感じられるよう編集・発信することで、人の交流・流入の定着を図ります。
	レッツトライ！ 糖尿病予防の推進 (1,700千円)	区の健康課題である糖尿病を改善するため、地域団体向けに正しい知識や予防方法等の講座を開催します。関係機関と連携し、若い年代等への働きかけによる特定健診受診率向上、糖尿病予防普及啓発を行います。
	みんなでつながる にっこにこ子育ての応援 (5,700千円)	妊娠期から子育て期まで、保健師・助産師等の専門職による切れ目のない支援を関係機関と連携、協働して行います。妊婦支援強化のため、「妊カフェ」は平日と土曜日の開催とし、参加の機会を増やします。
	赤ちゃん誕生お祝い会の支援 (500千円)	赤ちゃん誕生を機に、子育て中のママ・パパ同士だけでなく、地域住民との交流を深め、地域全体での子育て支援や多世代交流を図るため、「赤ちゃん誕生お祝い会」の開催を支援します。
	安全な地域づくりへの支援 (3,600千円)	防災・防犯・交通安全対策を一体的かつ総合的に取り組むことで、安心安全な地域づくりを進めます。
	水と緑が調和したやすらぎのあるまち	
	鳥屋野潟の環境啓発 「とやの物語」 (3,900千円)	鳥屋野潟の認知度と環境意識を高め、広く市民等の取り組みを促し、都市と自然豊かな水辺が共生するまちづくりを推進するため、鳥屋野潟一斉清掃、出前講座、映像教材作製等の環境啓発事業を行います。
区民協働森づくりの推進 (5,600千円)	新潟島の海岸林の必要性・重要性を広く周知し、防風対策を図るため、海浜植物園周辺において、松くい虫に抵抗性のあるクロマツの植樹から管理、利活用までを行います。	
未来につなぐ歴史・文化のまち		
地域のお宝！再発見 (3,300千円)	区の魅力を再発見してもらうため、新潟シティガイドによる解説付きまち歩き（えんでこ）や、Instagramを活用したフォトコンテスト、区の魅力を伝える動画の作成・発信などを行います。	
みなとまち新潟 伝統的産業PR (3,500千円)	区の伝統的産品である「新潟漆器」や「発酵食」、新潟湊の繁栄を象徴する「古町芸妓」の魅力を再発見してもらい、次世代への普及を促進するとともに、これらの産業の振興を図ります。	
主な事業	松くい虫の防除 (22,580千円)	松くい虫による松枯れ被害を収束させるため、被害木の伐倒・駆除及び被害跡地への植栽などを行います。
	山潟地域コミュニティ施設の整備 (51,200千円)	本市設置のコミュニティ施設がない山潟中学校区内に、新しく同施設の整備を行うため、基本・実施設計を行います。

江南区 予算の概要	都市的なたすまいと緑豊かな田園・自然がバランスよく共存している地域特性や、地域が持つ宝、地域資源を活かすことでまちの魅力・活力を向上させるとともに、区民の安心安全で健康な生活を守ることで「緑と調和した、賑わいと安らぎのあるまち」を目指します。
--------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区への予算	豊かな自然と都市機能の調和が取れたまち	
	みんなで語り、考える 使いやすい公共交通 (700千円)	区バス・住民バスなど、それぞれの運行主体がさらなる連携を図ることで、区民がより使いやすい公共交通の実現につなげます。
	こあがの川フィッシング大会 (200千円)	小阿賀野川などの水辺空間を活用するため、地元との協働によるフィッシング大会を開催し、区の新たな魅力の創出と交流人口の増加につなげます。
	いい汗 いい食 江南健幸ライド (1,500千円)	小阿賀野川など水と緑のネットワークを形成する資源を活用し、整備したサイクリングロードの利用促進に取り組むため、区の名所を自転車で周遊し、協賛企業が提供する地元の食などが楽しめるサイクリングイベントを開催することで、健康づくりの推進や交流人口の拡大を図ります。
	人と人のつながりを大切に作る安心安全なまち	
	江南区安心・安全な地域づくりの推進 (2,600千円)	「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識の醸成や防災・防犯・交通安全の分野における地域力の強化を図ることで、安心安全な地域づくりを推進します。
	地域で見守り応援事業 ～見守る目、見守る心～ (660千円)	地域の中で、認知症高齢者を支援したい人、子育てを応援したい人を掘り起こし、地域全体で認知症高齢者や子育てを見守ることで、高齢者や子育て世代を支え、安心して暮らせる地域を実現します。
	江南区ふれあい・ささえあい プランの推進 【拡充】(4,290千円)	福祉施設や特別支援学校等が集まる地域特性を活かし、各種団体と協働して区内の地域福祉を推進します。また、令和4年度はふれあい・ささえあい交流事業の取り組みの一つとして「ともにアート展」の巡回展示を行い、障がい者への理解と共生社会の実現に向けた機運醸成を図るなど、江南区地域福祉計画の基本理念「みんなで、ささえあい安心して暮らせるまち”江南区”」の実現を目指します。
	創造的な産業を育む活力のあるまち	
	「農」に親しむ (2,000千円)	市街地周辺に農地が近接し、豊かな農産物を身近に感じることができる区の特徴を活かし、区民がより「農」に親しむことで、地元生産者や農産物への理解を深めるとともに、更なる地産地消の推進を図ります。
	地域ブランド「亀田縞」の販路 拡大 【拡充】(3,000千円)	これまでブランド力の強化に取り組んできた「亀田縞」を、改めて日常的に目にする機会を創り出し、地域での内需拡大と多様な用途に向けた検討を進めることで、地元での更なる浸透を図ります。令和4年度は、新たに亀田縞の情報にあわせて区の魅力を市内外に発信するミニ情報紙(年4回程度)を発行します。
	「江南区をPR」魅力発信 プロジェクト (1,200千円)	新型コロナウイルスの影響により地方への回帰傾向が高まる中で、区民だけでなく、首都圏などの学生や子育て世代に江南区の住みやすさや魅力を発信することで、区への移住促進を図ります。
	江南区ぐるっと巡って発見・体験ツアー (1,400千円)	固有の文化や伝統を有する区において、観光資源を発掘、深掘りし、その魅力を発信・提案することで、関係人口の拡大を図ります。
	地域商業活性化支援 (2,500千円)	商業関係者らによる江南区魅力彩発見実行委員会に参画し、区内全体の商業の活性化につながる取り組みを行います。
	未来に向けて人が輝き文化が育まれるまち	
	北方文化博物館を活用した文化 発信 (1,700千円)	国登録有形文化財である県下最大級の豪農の館「北方文化博物館」を舞台に、地域が誇る伝統・文化に触れる機会を提供することで、区に対する愛着の向上を図ります。
	文化芸術の創造・発信 (2,250千円)	区の文化芸術の発信拠点である江南区文化会館において、質の高い文化芸術作品を区民に提供し、文化の創造と振興を図ります。

<b>秋葉区 予算の概要</b>	「里山・歴史・食・花・川・鉄道」といった区の魅力にさらに磨きをかけ、交流人口の拡大や、移住・定住のための仕組み作りを行います。また障がい者や高齢者の支援、子育てサポートの充実により「里山の花と緑に囲まれた、笑顔咲きそう、にぎわいのあるまち」を目指します。
----------------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくりの予算	うるおいとやすらぎのあるまち	
	優歩道歩いてみ隊 【拡充】(2,500千円)	自然散策や健康づくりに利用され、多くの区民から親しまれている新津川や能代川、秋葉公園などの遊歩道の環境保全に区民協働で取り組むほか、健康管理アプリとの連携など利用促進の取り組みを新たに実施します。
	楽しく元気なまちなかやさしさのあるまち	
	アキハで認知症サポートネット (650千円)	区民への認知症に関する知識の普及・啓発を行うとともに、区内の関係機関との連携をすすめ、認知症高齢者等やその家族にやさしい区を目指します。
	「つながる」「広げる」 障がい者支援(503千円)	障がい者理解を広げてつながることを目的として支援システムづくりを行います。「つながる支援ファイル」の活用を進め、障がい者に関する講座を開催します。
	げんきに育つ親も子も ～妊娠期から支え、見守る～ (4,640千円)	妊娠期からの母子を支援する体制をつくり、親も親として育つことを支え、子育ての不安感や負担感を軽減し、地域で安心して子育てできるようサポートします。
	アキハ生涯げんき！ ～地域ぐるみでフレイル予防～ 【拡充】(406千円)	身近な地域でフレイル予防やロコモ予防の実践方法の普及啓発を行い、住民が支えあいながら健康づくり活動を継続できるよう支援します。あわせて、子どものロコモ予防対策も展開します。(対象者の拡大)
	持続可能なげんきな体！ ～12歳からのSDGs～ 【新規】(960千円)	子どものうちから自分の健康に関心を持ち、健康的な生活習慣を身につけるため、小学校6年生を対象に小児生活習慣病健診・相談会、小学校6年生とその保護者対象に生活習慣に関する講演会を実施します。
	歴史と個性を活かすまち	
	文化遺産情報発信 (1,400千円)	区の歴史や文化遺産に対する市民の理解を深めるため、区内の文化遺産の情報を区内外へ発信します。また、区のさらなる活性化にもつながるよう、それらの魅力を活用します。
	アキハの宝こども探検ツアー (195千円)	緑豊かな里山や歴史ある文化遺産など区独自の宝(個性)を地域や団体と連携し、子どもたちの発見、体験の場として活用することにより、子どもたちのふるさとへの愛着と誇りを醸成します。
	アキハスムプロジェクト Vol.3 【拡充】(2,910千円)	地域主体によるまちづくり推進のため、里山をはじめとした区の特徴・魅力のブランド化及び発信によるシビックプライドの醸成、市民活動に取り組む新たな人材の発掘・育成・活用と移住・定住の仕組みづくりに取り組みます。また、学校と地域が円滑に連携を深められるよう講演会やワークショップを開催し、コミュニティ・スクールの基盤整備を図ります。
	秋葉「鉄道物語」 (3,484千円)	鉄道に関する地域資源を商店街、地域住民、子どもたちとともに活用し、「鉄道の街」への愛着と誇りを育み、まちなか活性化と交流人口の増加を図ります。また、あ！キハ観光案内所の運営を通じて観光客の再訪の縁を紡ぎます。
	わくわく石油楽習 【新規】(924千円)	区内の石油湧出を機会に「石油の里」のイメージアップにつながるよう、「石油の世界館」、国指定史跡「新津油田金津鉱場跡」などの施設見学を含めた講座を開催し、小学生を中心に「石油の里」に対する理解が深まるよう取り組みます。
	花のまち・食のまち・育てるまち	
	花まる鉢花推進 【新規】(3,890千円)	区から遠方市場に出荷される鉢花の輸送支援が、全国出荷される鉢花価格全体の底上げに効果があるか検証を行います。また、ポストコロナ消費拡大対策として、鉢花PRや鉢花商談会を関係団体と共催で行います。
	アキハうん米推進 【新規】(646千円)	水田単作地帯である区の特徴を生かした主食用米の需要喚起に必要な取り組みを行います。
	生み出し活かすまち	
	アキハもち麦推進 (1,323千円)	機能性に注目が集まる健康食「もち麦」を地域ブランドに発展させることを目指し、農業振興及び販売・消費拡大等に必要支援を行います。
	主な事業	朝日川・小口地内原油流出対策 【拡充】(68,000千円)
秋葉丘陵環境整備 (2,800千円)		秋葉丘陵の公園や遊歩道において間伐等を実施することで森林が持つ多面的機能の維持を図るとともに、市民が安心して利用できる憩いの場を提供します。

南区 予算の概要	「大地の恵みと伝統・文化にはぐくまれた郷土愛にあふれる、いきいきと暮らせるまち」を目指し、南区の魅力の向上と発信に取り組みます。また、区民や地域団体との協働や学校との連携により、賑わいの創出を図るとともに、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めます。
-------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	ひととひとがふれあい、安心していつまでも暮らせるまち	
	南区と大河津分水百ものがたり 【新規】(1,250千円)	区民の社会経済活動に多大な恩恵をもたらした大河津分水の通水から100周年の節目を迎えるにあたり、治水に関する講演・講座を開催し、各種イベントを通じ区民が分水の歴史を知ること、これからの防災と地域づくりを考える機会を提供します。
	南区未来創生事業 (1,300千円)	にいがた南区創生会議提言の「南区未来ビジョン」を具現化するため、創生会議が行う、近隣区や近隣大学との連携を通じた活用手法の検討及び活動を支援します。
	地域と取り組む防災 (1,200千円)	区民向け防災セミナーや中学校防災教室の開催により、幅広い世代に対する防災知識の普及と啓発を行うとともに、地域の自主防災訓練を支援し、災害時に自助・共助・公助が高いレベルで展開される「災害に強い地域づくり」を進めます。
	健康づくりの推進 【拡充】(2,500千円)	特定健診受診率向上と継続受診の定着を図るほか、食育・運動講座に加えて新たに糖尿病予防相談会を実施し、区民の健康づくりを推進します。また、在宅医療をテーマとした講演会を実施し、在宅医療推進の環境づくりを進めます。
	みんなで子育てネットワーク 【拡充】(1,700千円)	安心して子育てできるよう、地域住民からなる子育て支援リーダーとともに、子育て広場や家族交流会を開催します。また、子育て支援プログラムについて、対象者を第2子以上の母親に拡大します。
	白根高校とのまちづくり連携 【拡充】(1,000千円)	区内唯一の高等学校である県立白根高校との連携を深め、高校生によるボランティア活動などを通じ、地域とのネットワークづくりを推進します。また、高校生が地域課題に挑み、解決に繋がるアイデアを考え、地域で実践する取り組みを拡充し、次世代を担う人材を育成します。
	未来創造教室 【拡充】(3,300千円)	区内各小中学校の実情に合った地域学習を推進し、将来の自分と地域とのかかわりを見つめ直す学びの場を提供することで、郷土を愛する心とこれからの社会を生き抜く力を育成します。また、SDGsを身近に感じてもらうため、環境活動への取り組みを拡大します。
	農商工の連携が、新たな活力を生み出すまち	
	企業×農業 農作業で交流づくり 【新規】(500千円)	企業のCSR活動と区内の農家での農業体験を結びつけ、交流・関係人口の拡大、区の果樹等の認知度向上を図ります。
果樹 新規担い手等の支援 (1,300千円)	農家数・樹園地面積ともに減少が続いている区の果樹農家の現状に対応するため、新たに果樹担い手を目指す方へ支援を行います。また、果樹農業の魅力向上を図るため、区の果樹をPRします。	
大風が舞い、獅子が跳ね、ルレクチ工が実るまち		
歩いて発見！みなみく1.8km 【新規】(1,600千円)	まち歩きを通じて区の魅力を再発見し、交流人口の拡大につなげるため、まち歩きに関する各種コンテンツの磨き上げを進めます。	
Live! at 白根大風合戦 【新規】(2,350千円)	ポストコロナ時代を見据え、白根大風合戦をライブ配信等により広くPRするとともに、地元高校との連携を通じてインバウンド獲得を目指します。	
旧月潟駅かぼCha事業 【新規】(1,000千円)	老朽化の進む旧月潟駅のかぼちゃ電車等の保存・活用方法を検討し、地域の宝として活用とまちの活性化につなげます。	
未来につなぐ文化プロジェクト (3,000千円)	地元コミ協と連携したイベント等を実施し、国重要文化財の建造物で唯一市所有である旧笹川家住宅の魅力をもPRします。また、大風組を擬人化したキャラクターである「風っこ13人衆」のイラストを活用し、区のイメージアップを図ります。	
主な事業	地域おこし協力隊を活用した地域の活性化 (4,420千円)	総務省の「地域おこし協力隊」制度を活用して、都市圏から南区に移住可能な方を「みなみーで地域応援隊」として委嘱し、柔軟な地域活性化策を推進します。

<b>西区 予算の概要</b>	豊かな自然環境、高度な学術機関が多くある西区の特性を活かし、地域との協働を軸に、大学とも連携し、健康寿命の延伸をはじめ、高齢者・子育て支援、防災、雪対策や西区特産農産物のPRなどに取り組み、すべての区民が安心して心豊かに暮らせるまちづくりを進めます。
---------------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	<b>人と人がつながり、安心安全に暮らせるまち</b>	
	西区健康ステップアップ【新規】(650千円)	生活習慣病予防や介護予防をはじめ健診への受診勧奨など、健康寿命延伸のため、地域のあらゆる団体からの依頼を受けて実施する出張型の健康教育や、高齢者の自主的な体操教室への支援などを通して、区民がいつまでも元気でより健康的な生活を送れるよう支援します。
	地域共生の西区づくり【新規】(2,200千円)	支え合いのしくみづくりや地域の茶の間に関する研修会及びオンラインを活用したつながりづくりのモデル事業を行うほか、地域における見守りのしくみづくりを進めます。また、高齢者の権利擁護にあたる体制の強化を図るとともに、障がい者の自立や就労に向けた支援を行い、住み慣れた地域で安心して暮らすことができる地域共生のまちづくりを進めます。
	もの忘れあしん西区推進【新規】(2,400千円)	超高齢社会に対応して認知症の予防を推進するため、認知機能の検査や医療関係者などの専門スタッフによるセミナーを開催します。また、住み慣れた地域で安心して生活できる環境を作るために、認知症サポーターの養成や認知症支援者のネットワーク作りを行います。
	つながり支えあう子育て応援【新規】(4,000千円)	少子化に対応して子育てを支援する各種講座を実施するほか、子育て情報をSNS(LINE)により配信し、育児の不安や孤独感の軽減、仲間づくりを支援するとともに、虐待の未然予防を図ります。加えて、子育て支援関係者の交流を通じ、ネットワークの充実を図ります。
	安心安全なまちづくり支援【新規】(4,900千円)	地域防災力強化のため、避難マップ作成や要支援者支援などの地域の自主的な取り組みを支援します。また、中学1年生を対象とした自転車安全運転講習会や高齢者を対象とした安全運転指導により交通安全を進めるほか、防犯の啓発にも取り組みます。
	<b>都市と農村が融合するまち</b>	
	西区のおいしい農産物魅力発信【新規】(4,400千円)	農商工連携を推進し、国のGI登録産品「くろさき茶豆」及び食と花の銘産品の新潟砂丘さつまいも「いもジェンヌ」の知名度向上や高付加価値化に取り組みます。また、区の特産農産物の魅力をマスメディアやSNSなどを活用して県内外に発信し、販路と消費の拡大を推進します。
	西区の魅力を感じ！まち歩きと収穫体験【新規】(2,600千円)	区内の小学校と連携し、児童が地場農産物や農業を学び体験する機会を提供するほか、農家との交流の場として親子収穫体験を開催し、食と農への理解を深めます。また、区内にある自然景観や地域の歴史・文化などの観光資源を活用し、身近な地域でのまち歩きにより、地域の魅力の再発見と交流人口の拡大を図ります。
	<b>だれもが学び合える学術と文化のまち</b>	
	西区スポーツマイルプロジェクト【拡充】(1,070千円)	区民のスポーツ・運動の習慣化に向けたきっかけづくりを提供するとともに、多くの人からスポーツ・運動の楽しさや喜びを感じてもらい、夢や希望を育む支援に繋げるほか、区民の交流機会を創出し、笑顔に満ち溢れた西区を目指します。また、ウィズコロナでの運動不足の解消を図るため、新たに成人向けのランニングセミナーを開催し、より実践的な運動習慣の定着を支援します。
	<b>豊かな自然と快適な住環境を大切にすまち</b>	
	西区サステナブル農業支援【新規】(650千円)	区で課題となっている耕作放棄地が発生しないよう、耕作放棄地未然防止対策に取り組みます。また、農業の多様な担い手の確保に向け、女性農業者を対象としたワークショップを通して、女性が働きやすい環境に向けた課題を整理し、スキルアップやネットワーク化に向けた支援を行います。
	きれいなまちづくりサポート(1,350千円)	ごみのない、きれいなまちづくりを推進するため、地域と連携して区の環境美化活動に取り組みます。また、子どもたちの環境保全への関心と意識を育みます。
	やってみよう！地域で考える雪対策モデル【新規】(1,780千円)	区と区民が除雪への理解を高めながら、協働で地域の効率的な除排雪を図るため、それぞれの役割分担を踏まえ、モデル地区内の除雪の課題やその対応のほか、大雪時の行動を考えるワークショップを通じ、地域の除雪計画の策定を支援します。また、計画を踏まえた、地域の除雪に必要な資機材を支援します。
<b>地域と区役所が共に歩むまち</b>		
西区のくらし・魅力発信(500千円)	若者の就職を契機とした県外転出を抑制するために、「西区の住みやすさ」を大学生に発信します。また、西区かかやき大使が区の魅力を発信することで、区民の一体感を醸成します。	
出動！西区地域盛り上げ隊(中学生みらいデザイン編)(1,200千円)	次代を担う中学生が、自分のまちをより良く知り、関心が高めることを目的に、地域課題とその解決方法を地域コミュニティ協議会と共に考えるワークショップを開催します。また、そこで出たアイデアを地域内で実践し、課題解決につなげます。	
その他主要事業	なぎさのふれあい広場緑化【新規】(17,000千円)	なぎさのふれあい広場は、海岸からの飛砂の防止とともに、水辺に近い憩いの場として多くの利用者が訪れています。現在、盛土や緑地が填壊してきていることから、盛土の整正と植栽工事により早期の緑化を進め、飛砂防止を図ります。
	土砂災害情報配信【新規】(100千円)	土砂災害時の避難対象世帯へ、迅速で確実に避難情報を伝えるため、一斉電話配信サービスを活用した情報伝達体制の確立に取り組みます。



西蒲区 予算の概要	西蒲区の魅力である「食・農業」と「観光」を活用し区内外に発信するとともに、健康寿命の延伸や子育て支援、地域防災力の向上に努め、交流人口の拡大と地域の活性化を図り、人と人があたたかくつながるまちづくりを進めます。
--------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	魅力あふれる農水産物を供給するまち	
	「にしかん なないろ野菜」ブランド強化・販売拡大 (1,800千円)	ブランド化及び産地確立を進めてきた「にしかん なないろ野菜」について、配送費補助により西蒲区はもとより、他区や周辺市町村などの飲食店等に向け販路拡大するための足掛かりとなる事業を実施することで、販売促進面を強化し産地としての地盤を強固なものとしていきます。
	にしかん未来につながる持続可能な農業推進 (775千円)	地域の農業生産工程管理（GAP）認証取得者の農業活動改善に向けた様々な経験や幅広い知見などを情報共有し、GAPの取り組み内容や安心・安全な農産物情報などの消費者への発信、GAP認証取得農場への視察研修会開催、GAP認証更新費用補助などを実施し、未来につながる持続可能な農業の生産体制づくりの強化に取り組みます。
	産地を守る農業生産被害防止対策 (900千円)	近年発生している野生獣による農産物被害などに対応するため、専門業者や生産者、農業団体で実施した集落環境診断や集落勉強会の経験をもとに、更なる具体的な対策を実施することで、農作物の被害防止や農業従事者の安全確保に取り組みます。
	観光とレクリエーションのまち	
	にしかん新ツーリズムによる誘客 【新規】(4,750千円)	新型コロナウイルスによる影響の長期化に伴い、著しく落ち込んだ観光需要の回復に向け、ウイズコロナに対応した観光誘客を図ることにより、「観光地西蒲区」の再興を目指します。
	新たな観光コンテンツの発信 【新規】(4,300千円)	ウイズコロナに対応した魅力的な観光コンテンツを洗い出し、磨き上げることで地域の魅力を高め、新たな魅力を発信することで誘客活動につなげていきます。
	「矢垂の郷」賑わいづくりプロジェクト (1,390千円)	福井地区において環境整備をしている「矢垂の郷」を観光スポットとして定着させるために、継続的な環境整備、運営に係る地域組織の育成・強化を行い、観光客の利便性と角田山麓来訪者へのサービスを向上させ、交流人口の拡大を目指します。
	にしかん健康プロジェクト 【新規】(2,200千円)	健康寿命の延伸に向け、子どもからお年寄りまで健康意識を向上させるため「栄養」「体操」「お口の健康」の大切さを地域に普及する活動やウォーキングの習慣化に取り組みます。
	ジュニアスポーツ教室開催支援 【新規】(310千円)	スポーツを通じた健康づくり、スポーツ活動の活性化を図るため、ジュニア育成を目的としてスポーツに親しむ機会の提供と支援を行います。
	歴史と文化を守り伝え続けるまち	
	西蒲区の文化再発見 【新規】(165千円)	区の歴史文化について、区内外の方に興味・関心を持ってもらい、次世代への継承に向けた取り組みを行います。
	人の和でつながる安心・安全なあたたかいまち	
	にしかん地域防災共育 (2,870千円)	災害からの被害の最小化を目指す「減災」の考え方を基本とし、「地域と共に育む自助・共助」をテーマに、市内で最も高齢化が進んでいる区の課題を見据えた地域防災教育の推進と、継続的かつ効果的な地域の防災活動への支援を行います。
	にしかん未来デザインプロジェクト (2,400千円)	区の課題解決を加速させるとともに、未来に向けたまちづくりを進めるため策定した「にしかん未来デザイン」のアクションプランを効果的に実施し、地域と一体となってまちの持続的発展に取り組みます。
未来につなごう にしかんこども環境啓発 【新規】(140千円)	区の豊かな自然環境を未来に残すため、子どもたちを対象に、環境への関心・意識を育む取り組みを行います。	
ふれあい、支えあう子育て支援 (1,500千円)	子育てへの不安や孤立感を軽減し、安心して子どもを産み育て、子育てを楽しむことができる環境づくりを進めるほか、ミュージックセラピーや思春期教室により、子どもの健やかな育ちを支援します。	
地域いきいきながいきサポート (2,500千円)	誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域の茶の間、医療機関、地域包括支援センター等と連携し、認知症予防事業などを展開し、地域包括ケアシステムを構築します。	
主な事業	新潟空港からの二次交通整備 (818千円)	新潟空港などから岩室温泉および新潟ワインコーストを目的地とする乗合タクシーを運行し、空港などを利用する観光客の誘客を図ります。
	にしかん観光周遊バス運行 (3,000千円)	区内の観光施設への周遊性の向上を促進するため、角田山麓・岩室温泉などの魅力あふれる観光資源を巡る周遊バスを運行します。

## 令和4年度 区自治協議会 提案事業（概要）

複雑・多様化する地域課題に対応し、市民力・地域力を活かしたまちづくりを進めるため、区自治協議会の提案をその主体的な取り組みのもとに事業化します。

※ 現時点でのものであり、今後変更となる場合があります。

区	事業名	事業概要
北区	めざせ防災力向上！ (900千円)	災害に備え、防災を体験しながら学べるイベントを、ポストコロナを意識して企画し実施することにより、地域団体と協力しながら、幅広い世代に働きかけて、住民一人ひとり、また地域全体の防災力の向上を目指します。
	子が育ち、大人が育つまちづくり (600千円)	定年退職後、地域活動に踏み出す一歩を後押しするため、基礎知識の習得やボランティア体験、活動している方との意見交換などを行う講座を実施します。また、地域活動に参加しやすくなるよう情報を整理し提供します。
	北区 魅力発信継承 (800千円)	豊かな自然や文化の魅力を理解し、継承していく人材を育成するため、自然・文化を学ぶ講座を実施します。また、学びたい人と専門家のマッチングを支援するため、各分野ごとの人材ガイドを作成します。
東区	地域課題の解決に向けた事業実施 (3,000千円)	令和3年度の調査・研究を踏まえ、下記の地域課題解決に向けた事業を実施します。 第1部会：自治会・町内会の担い手不足解消 第2部会：“地域で子どもを育てる”意識と地域の子どもの居場所支援 第3部会：公共空間・施設の利活用
中央区	身近な課題から広げる 協働のまちづくり調査・研究 (2,000千円)	区自治協議会が地域の課題解決や活性化につながる取り組みを提案し、深掘り調査や効果検証するためのモデル事業などを実施します。自治協議委員で構成する専門部会において、各分野における身近な課題を洗い出し、取り組むテーマを決め、課題解決を図っていきます。
江南区	江南区魅力発掘・発信プロジェクト (1,000千円)	区内への来訪者増加、関係・交流人口の拡大に向けて、地域の魅力を掘り起こし、発信するなど、まちの活性化につながる取り組みを実施します。
	多世代交流“みらい”プロジェクト (1,000千円)	子どもから高齢者まで、多世代が交流する事業を検討・実践することで、コミュニティの維持・向上と、暮らしやすい“みらい”の地域づくりにつなげます。
	誰でも安心して安全に暮らせるまちづくりプロジェクト (1,000千円)	江南区に住む子どもから高齢者まで、すべての人々が安心して暮らせるように、防犯、防災、交通安全、福祉などを重点に地域での啓発活動を通じ、安心安全・防災意識の向上を図ります。
	地域課題解決サポートプロジェクト (2,000千円)	人口減少対策に向けた各地域でのワークショップの結果を踏まえ、地域の課題解決やコミュニティの維持・向上につながる地域主体の取り組みを支援します。
秋葉区	きらめきサポートプロジェクト (1,230千円)	「きらめく」秋葉区に向けて、区自治協議会が地域の課題解決につながる事業を広く募集し協働することで、地域の人財を発掘し、取り組みが進化するようサポートを行います。
	生活交通の検討と防災講座 (800千円)	地域の移動ニーズを把握し移動手段を検討するとともに区内の公共交通情報を発信し、利用促進を図ります。また、防災手帳をリニューアルし講座を開催し防災意識の高揚を図ります。
	Akihaおとな大学 (911千円)	秋葉区の様々な魅力を区民に再認識し学んでもらうことで、秋葉区への愛着形成と主体的に活動する人財の育成を行うとともに情報発信を行います。
	コミュニティFMを活用した自治協議会PR事業 (828千円)	区自治協議会の認知度向上及び区の魅力発信のため、秋葉区ならではのコミュニティFMを活用し、委員自ら番組やCMの制作に関わり広報活動を行います。
	ひな・お宝巡り (800千円)	秋葉区の新春行事として区民協働により「つるし飾り」の制作や展示を行い、区内はもとより区外からの人の流れを生み出し、各コミ協や商店街の活性化に繋がっていきます。

南区	南区公共交通のPR 南区防災の啓発 (1,000千円)	南区の公共交通の利用啓発を図り、利用者数の増加につなげるため、情報紙などの作成や区バス・乗合タクシーの利用のきっかけづくりとなる取り組みを行います。また、安心・安全で住みよいまちづくりにつなげるため、避難ガイドマップの作製など、防災に係る啓発活動を行います。
	南区「家族ふれ愛月間」 南区出会いの場づくり (1,250千円)	家族の繋がりを大切にし、温かい家庭を育むことを目的にした「家族ふれ愛月間」のさらなる定着及び拡充を図るため、講演会や絵画・川柳展を開催します。また、少子化対策、晩婚化・未婚化対策、定住の促進を目的として、独身の男女を対象に出会いの場づくりイベントを開催します。
	南区の魅力発信 しろね大風と歴史の館魅力アップ (1,250千円)	まち歩きを通して歴史を再認識するとともに果物や名家など特産品の魅力発信を行います。また、しろね大風と歴史の館への誘客を図るための具体策の検討を行います。
	南区まちづくり活動のサポート (2,500千円)	区内のコミュニティ協議会など地域活動団体から、地域の課題解決につながる事業を広く募集し、区自治協議会が選定して協働で実施します。
西区	区民で取り組む環境美化 (500千円)	手軽に使えるごみ拾いSNSを活用するなど、ごみを拾う人を増やすことで、区民の美化意識向上に取り組めます。
	支え合いの大切さの普及 (500千円)	地域の支え合い活動に対する支援を行い、支え合い活動の大切さを広める活動を実施することで、誰もが「支え合い」を身近に感じ、実施できる地域を目指します。
	お宝を探せ！ 西区の魅力発掘 (500千円)	西区にある様々な魅力を掘り起こし、区民の誰もが分かるように可視化する取り組みを行い、区への愛着を深めます。
	地域防災力の向上 (300千円)	自治協議会委員全体での話し合い等を通じて、各地域や団体で抱えている防災上の課題などを明らかにし、解決方法を検討することで、西区の防災力の向上を目指します。
	西区アートフェスティバル (1,700千円)	「音楽・芸能」などに取り組んでいる区内団体等の発表の場として「西区アートフェスティバル」を開催します。コロナ禍でも負けず、前向きに活動している団体等を広く区民に知ってもらうとともに、大学などと連携を深め、学術・文化豊かな西区の魅力を発信します。
	西区区民アンケート (800千円)	次期西区区ビジョンまちづくり計画の策定に向けて、広く区民から区の将来像やまちづくりの方向性について意見を聴取するために、区民アンケートを実施します。
西蒲区	住みよい・豊かな・活力あるまちづくり プロジェクト (1,000千円)	スポーツ・防災等を中心とした啓発活動を企画・実施することで、「豊かな自然、歴史と文化のかおりに満ちあふれ、人と人があたたかくつながるまち」を目指します。
	あたたかな人の和でつながる輪 ～みんなで安心して暮らせるまち～ (1,000千円)	西蒲区に住むすべての人々が安心して暮らせるよう、保健、福祉、生活環境などの地域課題の解決に向けた取り組みを進め、「人の和でつながる安心・安全なあたたかいまち」を目指します。
	西蒲区お宝発信 (1,000千円)	西蒲区の魅力を発信する動画等を制作し、それを活用して区内外へPRすることで「魅力あふれる農産物を配給するまち」及び「観光とレクレーションのまち」を目指します。